

東京混声合唱団特別定期演奏会

林光メモリアル

東混 八月の

# まひり

43

指揮：山下一史  
ピアノ：寺嶋陸也

原爆小景

混声合唱のための

作曲：林光 / 詩：原民喜

混声合唱とピアノのための  
うつくしいのはげつようびのこども

作曲：林光 / 詩：マザーグース / 訳詞：谷川俊太郎



混声合唱のための  
日本抒情歌曲集より

編曲：林光

2022年8月7日(日) 14:15 開場  
15:00 開演  
第一生命ホール [晴海トリトンスクエア内]

Ticket [5月18日発売開始]

一般 4,500 円 / 学生 1,500 円 / シニア (60 歳以上) 3,500 円

- ・東京混声合唱団オンラインチケットサービス  購入はこちら 
- ・電話予約 (カンファティチケットセンター)  
0120-240-540 (受付時間 平日 10:00 ~ 18:00 オペレーター対応)
- ・電話予約 (トリトンアーツ・チケットデスク)  
03-3532-5702 (営業時間: 平日 11:00 ~ 17:00)



お問い合わせ：東京混声合唱団事務局 Tel: 03-3200-9755 HP: <https://toukon1956.com>

〈トリトンアーツ共催公演〉

【主催】一般財団法人合唱音楽振興会 【共催】認定 NPO 法人トリトン・アーツ・ネットワーク / 第一生命ホール  
【助成】文化庁文化芸術振興費補助金 (舞台芸術創造活動活性化事業) 【協賛】サントリーホールディングス株式会社



文化庁

東混  
TOKON  
since 1956



## 公演に寄せて 【2018年 東混八月のまより30分コンサートより】

今回東京混声合唱団と林光先生の「原爆小景」を共演するお話を頂いたとき、「その時」が来たと感じました。今まで公の場でお話しすることを控えていましたが、私の母は爆心から800メートルの自宅で被爆しました。一緒に被爆した弟と生死の境をさまよひ、弟は亡くなり、一命は取りとめました。母の髪の毛はすべて抜け落ちてしまいました。母は2014年に亡くなりましたが、広島原爆資料館に今も母の抜けた髪の毛が残っています。

生前8月が近づくと様々な媒体から取材の申し込みがあり、幼い私は暑い夏に弱い母を皆で寄ってたかっぺいじめているように思えて嫌悪感さえ抱いていました。そのような経緯から自ら「そのこと」を封印してきた私ですが、母の死後、母がテレビの取材に答えて「私が死んでも私の髪の毛は残る。それが原爆の悲惨さを語ってくれる。しかしこの髪の毛が無くなってしまったら。」と語っているのを見て、私の中に新しい思いが生まれました。

私は音楽家です。言葉で発信するのではなく音楽に思いを乗せていくことが出来る。それが命を懸けて生んでくれた母の思いに応えることになる。

林光先生が40年余の歳月を費やして完成させたこの偉大な作品を、この作品を初演から歌い継いで来た東京混声合唱団の皆さんと共演することは、私の音楽家人生の大きなエポック「その時」となると思います。

山下一史

### Profile

桐朋学園大学を卒業後、ベルリン芸術大学に留学、1986年ニコライ・マルコ国際指揮者コンクールで優勝、カラヤンが亡くなるまで彼のアシスタントを務める。以後ヨーロッパでの実績を重ね、ヘルシンボリ響首席客演指揮者を務めた。日本国内ではN響を指揮してデビュー、以後主要オーケストラに定期的に出演、好評を得ている。

これまでアンサンブル全況プリンシパル・ゲスト・コンダクター、九響常任指揮者、大阪音楽大学・カレッジ・オペラハウス管楽団指揮者ならびに同団名誉指揮者を歴任。

2006年4月から仙台フィルより指揮者として迎えられ、2009年4月から2012年3月まで同団の正指揮者を務める。シューマン作曲歌劇「ゲノフェーファ」日本舞台初演など、オペラ、オーケストラの両面にかかわります。注目を浴びている。

東京藝術大学音楽学部指揮科教授、2016年4月より千葉交響楽団音楽監督に就任、「わが街のオーケストラ」とキャッチフレーズに定期から音楽教室まで幅広く活動をしている。

2022年4月より愛知室内オーケストラ音楽監督、大阪交響楽団常任指揮者に就任。

© all ueda

### ピアノ：寺嶋陸也

東京藝術大学音楽学部作曲科卒、同大学院修了。

97年東京都現代美術館でのボンビドー・コレクション展開催記念ナティ連続コンサート「伝統の衣装」、03年パリ日本文化会館における作品個展「東洋・西洋の音楽の交流」などは高く評価され、06年にはタンダルク音楽祭に招かれボストン交響楽団のメンバーと自作を含む室内楽を演奏した。

作曲、ピアノ、指揮など活動は多方面にわたる。「あん」「ダスコフドリの伝記」「ヒト・マル」「末摘花」などのオペラをはじめ合唱曲、室内楽、邦楽器のための曲など様々なジャンルに多くの作品がある。

「大陸・半島・島 / 寺嶋陸也作品集」(ALCD9026)、「寺嶋陸也 plays 林光」(NARD5034)、「寺嶋陸也ピアノリサイタル〜シューベルト3大ソナタを弾く〜」(NARC2129-30)などCDへの録音も多い。

お茶の水女子大学文教育学部非常勤講師。



## 東混 東京混声合唱団

The Philharmonic Chorus of Tokyo

写真 © Ayako Nakamura

1956年に創設された日本を代表するプロ合唱団。

コンサートの開催を演奏活動の中心に置き、広範な分野の合唱作品の開拓と普及に取り組んでいる。

東京、大阪での定期演奏会を核とし、海外公演を含む年間活動は150回を数える。

レパートリーは、創立以来行っている作曲委嘱活動で生まれた200曲を超える作品群をはじめ、内外の古典から現代作品までと全合唱分野を網羅している。

サントリー音楽賞、中島健蔵音楽賞、文化庁芸術祭大賞などを受賞。



## 東混サブスク

月額制楽団メンバーシップサービス

